

うたごえ運動五つの柱

- ①多種多様なみんなうたう会
- ②日常的な小班演奏活動
- ③1うたう会、1サークルが1曲の創作
- ④1うたう会1サークルが五つの郷土のうたとおどり
- ⑤うたう会、合唱団の倍加



**編集** 日本のうたごえ実行委員会  
**発行** うたごえ新聞社  
 東京都新宿区西大久保 3の67  
 電話 (200) 0101~5  
 1部 20円、(一部読者は8円負担で創作特集号とも6ヶ月420円)



企業合併、合理化、組合分裂と闘う全金プリンスの仲間をつつんで両部金属労働者300名の「がんばろう」は奮闘をかちめく決意を力強くしました。(兩部)



朝鮮文童団のうたとおどりは、政府の民族教育 不当弾圧に反対する訴えと共に、各祭典で大きな共感をよびました(東部で)



「ポストの数ほど保育所を!」と母と子のうたごえ(三多摩)



安保斗争以来最大の統一ストを迎える交通合同は「もやせ斗魂」を高くにうたいます(北部)



中央合唱団の演奏は音楽センターアンサンブルの伴奏で「返せ沖縄」(中部)

「うたごえは平和の力」「働く者の目ざすところから一万人をだしてひらかれた祭典では、日産労働者と「闘魂不屈」の力に闘った池袋電車区を中心とした闘争のうたごえをたたかいの春を結果し、大きな成果をおさめまし」との合併にともなう新たな分裂攻撃「うたごえ」のローカーのものも。

とにひらかれた「第37回メーデー」とに、アメリカによるベトナム・東各地区うたごえ祭典、△侵襲戦争の拡大、軍国主義の復讐、リンズの労働者を中心に、うたごえは、東・西・南・北・中部・三多摩、活発化の中で迎える春闘の真のうたごえを通じて、各職場・地域の要求の大きい力を示して終了しました。

## 春の斗いもり上げる 東京各地区うたごえ祭典

が結集され、春闘勝利、輝かしい第37回メーデーの成功をめざす春のたたかいを大きく盛りあげました。

とくに、二百二十名の北部のうたごえ祭典は、ストライキを前にした池袋電車区を中心とした闘争のうたごえをたたかいの春を結果し、大きな成果をおさめまし」との合併にともなう新たな分裂攻撃「うたごえ」のローカーのものも。

とにひらかれた「第37回メーデー」とに、アメリカによるベトナム・東各地区うたごえ祭典、△侵襲戦争の拡大、軍国主義の復讐、リンズの労働者を中心に、うたごえは、東・西・南・北・中部・三多摩、活発化の中で迎える春闘の真のうたごえを通じて、各職場・地域の要求の大きい力を示して終了しました。